

No.17 「カナ文字 8」

校長先生の言葉は皆さん的心に届いていますか？先週のオリエンテーリング、楽しかったですか。班で最後まで活動できてのは、とてもすばらしかったです。また行きかえりの電車も、みなさん行儀良くしていて、とてもよかったです。

さて、前回のお題、「アナグラム」をつくろうは少し難しかったようで、なかなかうまくつくれている人は少なかったです。

前回、今的小学生は「50音」でひらがなを覚えますが、明治時代までは「いろは歌」で覚えるというお話をしました。では、なぜいろは「歌」というのでしょうか。ちなみに、50音は機能的ではあります、意味はまったくありません。

いろは「歌」はその名前のとおり、歌なので意味もちゃんとあります。では、いったい「いろは歌」にはどんな意味があるのでしょうか？少しまわりの人と聞き合ってみてください。

いろ、ちり、おくやま、こえて、ゆめ…

よく見ると、わかる文字もありますね。では、少しずつ読んでいきましょう。

いろはにほへと ちりぬるを

漢字：色は匂へど 散りぬるを

意訳：さくらの花はさきほこっても、
いつかはちってしまうように

わかよたれそ つねならむ

漢字：我が世誰ぞ 常ならむ

意訳：えいえんに、このよに

生きづけられることはできません。

うゐのおくやま けふこえて

漢文：有為の奥山 今日越えて

意訳：くるしく、なやみおおい
じんせいをきょうのりこえて

あさきゆめみし 為いもせず

漢字：浅き夢見じ 酔ひもせず

意訳：はかないゆめからさめて

さとりのせかいにたどりつきました

いろは歌は、意味もありますが、50音の練習で使うということは、あ→んのひらがなを1回ずつ使って文章がつくられているのです。本当でしょうか？ また、実は1文字だけ使われていない文字があります。何という文字でしょうか？少し周りの人と相談してみてください。

校長先生と一緒に確認していきましょう。

わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
り	み	み	ひ	ひ	に	ち	し	き	い
を	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
れ	ゑ	ゑ	め	へ	ね	て	せ	け	え
ん	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お

ゑ	あ	け	つ	わ	ち	り	は	に	ほ
ひ	さ	ふ	ゐ	か	り	は	に	ほ	へ
も	き	こ	の	よ	る	ぬ	る	を	と
せ	す	え	お	た	な	ら	ま	は	へ
ゆ	め	て	や	れ	ら	む	れ	そ	と
み									
し									

確かに、すべてのカナ文字が使われていました。そして「ん」が使われていないこともわかりました。

では、今週のお題です。いろは歌にはなぜ「ん」が使われないのでしょうか？

こうかなあと思った人は、どんどん校長室前のボードに書き込んでください。

今日も最後まで聞いていただきありがとうございました。